

平成 26 年 1 月期（平成 25 年 1 月 21 日～平成 26 年 1 月 20 日）決算短信

平成 26 年 3 月 5 日

フ ァ ン ド 名 純銀上場信託（現物国内保管型）

上場取引所 東証

コ ー ド 番 号 1542

連 動 対 象 指 標 東京商品取引所における銀 1 グラムあたりの先物価格を、一定の貴金属業者の提示するフォワードレートで現在価値に引き直した価格に基づく銀地金の標準純度質量 100 グラムあたりの価格

主 要 投 資 資 産 銀地金

売 買 単 位 1 口

発 行 会 社 三菱UFJ 信託銀行株式会社 URL <http://kikinzoku.tr.mufg.jp/>

代 表 者 名 取締役社長 若林 辰雄

問 合 せ 先 責 任 者 証券代行部 百本 達也 T E L (03)6214-6573

有価証券報告書提出予定日 平成 26 年 4 月 18 日

分配金支払開始予定日 原則として分配金はありません

I ファンドの運用状況

1. 平成 26 年 1 月期の運用状況（平成 25 年 1 月 21 日～平成 26 年 1 月 20 日）

(1) 資産内訳

(千円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
26 年 1 月期	4,965,389	(100.1)	△2,835	(△0.1)	4,962,553	(100.0)
25 年 1 月期	4,181,557	(100.1)	△3,071	(△0.1)	4,178,485	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	口	口	口	口
26 年 1 月期	494,174	344,816	181,000	657,990
25 年 1 月期	645,366	138,808	290,000	494,174

(3) 純資産

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1 口当たり純資産 (③/当計算期間末発行済口数)
	千円	千円	千円	円
26 年 1 月期	5,016,406	53,853	4,962,553	7,541.99
25 年 1 月期	4,249,408	70,922	4,178,485	8,455.49

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
- ② ①以外の会計方針の変更

無
無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間末 平成 25 年 1 月 20 日現在	当計算期間末 平成 26 年 1 月 20 日現在
資産の部			
流動資産			
銀行勘定貸		67,850	-
未収入金		-	6,593
未収消費税等		-	44,424
流動資産合計		67,850	51,017
固定資産			
投資その他の資産 (※1)		4,181,557	4,965,389
固定資産合計		4,181,557	4,965,389
資産合計		4,249,408	5,016,406
負債の部			
流動負債			
未払金		3,228	2,980
仮受金		-	50,872
未払消費税等		67,694	-
流動負債合計		70,922	53,853
負債合計		70,922	53,853
純資産の部			
元本等			
元本 (※2,3)		4,217,710	5,014,092
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金 (※3)		△ 39,225	△ 51,538
利益剰余金合計		△ 39,225	△ 51,538
元本等合計		4,178,485	4,962,553
純資産合計		4,178,485	4,962,553
負債純資産合計		4,249,408	5,016,406

(2) 損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日	当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日
営業収益			
その他の事業収益 (※1)		22	125
営業収益合計		22	125
営業費用			
受託者報酬		22,398	20,145
その他費用		3,110	2,843
その他の事業費用 (※2)		3,078	3,543
営業費用合計		28,587	26,532
営業損失 (△)		△ 28,565	△ 26,407
営業外収益			
受取利息		5	5
営業外収益合計		5	5
経常損失 (△)		△ 28,560	△ 26,401
税引前当期純損失 (△)		△ 28,560	△ 26,401
当期純損失 (△)		△ 28,560	△ 26,401

（３） 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 投資その他の資産の評価基準及び評価方法	移動平均法による原価法により評価を行っております。
2 その他	本信託における消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

（貸借対照表に関する注記）

前計算期間末（平成 25 年 1 月 20 日）

- ※1 投資その他の資産は、信託約款第 7 条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。
 ※2 元本は、「財務諸表等規則」第 61 条に定める資本金であります。
 ※3 元本及び利益剰余金の変動
 当計算期間（自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金			
		繰越利益剰余金			
当期首残高	5,689,249	△29,194	△29,194	5,660,054	5,660,054
当期変動額					
設定	1,040,349	—	—	1,040,349	1,040,349
転換	△2,511,888	18,529	18,529	△2,493,358	△2,493,358
当期純損失 (△)	—	△28,560	△28,560	△28,560	△28,560
当期変動額 合計	△1,471,538	△10,030	△10,030	△1,481,569	△1,481,569
当期末残高	4,217,710	△39,225	△39,225	4,178,485	4,178,485

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）平成 26 年 1 月期決算短信

当計算期間末（平成 26 年 1 月 20 日）

※1 投資その他の資産は、信託約款第 7 条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。

※2 元本は、「財務諸表等規則」第 61 条に定める資本金であります。

※3 元本及び利益剰余金の変動

当計算期間（自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金			
		繰越利益剰余金			
当期首残高	4, 217, 710	△ 39, 225	△ 39, 225	4, 178, 485	4, 178, 485
当期変動額					
設定	2, 257, 849	—	—	2, 257, 849	2, 257, 849
転換	△ 1, 461, 467	14, 087	14, 087	△ 1, 447, 379	△ 1, 447, 379
当期純損失 (△)	—	△ 26, 401	△ 26, 401	△ 26, 401	△ 26, 401
当期変動額 合計	796, 381	△ 12, 313	△ 12, 313	784, 068	784, 068
当期末残高	5, 014, 092	△ 51, 538	△ 51, 538	4, 962, 553	4, 962, 553

（損益計算書に関する注記）

前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日	当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日
※1 その他の事業収益とは、委託者への信託財産の売却による利益であります。	※1 その他の事業収益とは、信託約款第 23 条に基づく信託財産の売却による利益であります。
※2 その他の事業費用とは、委託者への信託財産の売却による損失であります。	※2 その他の事業費用とは、信託約款第 23 条に基づく信託財産の売却による損失であります。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

本信託は、銀地金を信託財産とした信託に係る受益権を金融商品取引所に上場し、受益者の投資に資するよう受託者が主として銀地金を信託財産として管理及び処分することを目的としており、受託者による信託財産の運用は行っておりません。

（2）金融商品の内容及びリスク

①銀行勘定貸

銀行勘定貸とは、信託財産に属する金銭を受託者の銀行勘定で運用することをいいます。銀行勘定貸には信用リスクがあり、運用先である受託者の信用状況が悪化した場合、投資した金銭の一部または全部が毀損することがあります。

②未収入金

転換等により委託者等に金地金の引渡し（譲渡）を行った際に、当該委託者等から受取る消費税等相当額について一時的に未収となっているものであり、リスクは限定的であります。

③未収消費税等

追加設定等により委託者より銀地金の引渡し（譲渡）を受けた際に、当該委託者へ支払った消費税等相当額であり、1 年以内に還付される予定であります。

④仮受金

消費税等の支払に充当するための現預金を受託者の銀行勘定より一時的に立替えを受けているものであり、リスクは限定的であります。

⑤未払消費税等

転換等により委託者等に銀地金の引渡し（譲渡）を行った際に、当該委託者等から受取った消費税等相当額であり、1 年以内に納付する予定であります。

（3）金融商品に係るリスク管理体制

本信託では、受託者による信託財産の運用は行っておらず、該当事項はありません。

Ⅱ 金融商品の時価等に関する事項

（１）貸借対照表計上額の時価との差額

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

（単位：千円）

	前計算期間末 (平成 25 年 1 月 20 日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	67,850	67,850	—
②未収入金	—	—	—
③未収消費税等	—	—	—
資産計	67,850	67,850	—
④仮受金	—	—	—
⑤未払消費税等	67,694	67,694	—
負債計	67,694	67,694	—

（単位：千円）

	当計算期間末 (平成 26 年 1 月 20 日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	—	—	—
②未収入金	6,593	6,593	—
③未収消費税等	44,424	44,424	—
資産計	51,017	51,017	—
④仮受金	50,872	50,872	—
⑤未払消費税等	—	—	—
負債計	50,872	50,872	—

（２）時価の算定方法

前計算期間末 平成 25 年 1 月 20 日	当計算期間末 平成 26 年 1 月 20 日
①銀行勘定貸 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	①銀行勘定貸 該当事項はありません。
②未収入金 該当事項はありません。	②未収入金 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。
③未収消費税等 該当事項はありません。	③未収消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。
④仮受金 該当事項はありません。	④仮受金 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。
⑤未払消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	⑤未払消費税等 該当事項はありません。

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）平成 26 年 1 月期決算短信

（3）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

前計算期間末（平成 25 年 1 月 20 日）
該当事項はありません。

（単位：千円）

	当計算期間末 （平成 26 年 1 月 20 日）		
	1 年以内	1 年超 2 年以内	2 年超
未収入金	6,593	—	—
未収消費税等	44,424	—	—
合計	51,017	—	—

（関連当事者との取引に関する注記）

前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日										
種類	会社 等の 名称	所在地	資本金又は 出資金 （千円） （平成 24 年 12 月末現在）	事業 の 内容	議決権等の 所有（被所有）割合 （％）	関連 当事者 との関係	取引の内容	取引 金額 （千円）	科目	期末 残高 （千 円）
主要 受益者	三菱 商事 （株）	東京都 千代田区	204,446,667	商社	（被所有） 3.58	信託財産 の受託	追加設定 （注 3）	1,040,349	—	—
						信託財産 の売却	銀 地金の売却 （注 4） 売却代金 売却益 売却損	25,745 22 3,078	—	—
						信託財産 の転換	銀地金の転 換（注 5） 転換元本	2,511,888	—	—

- 注 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 当計算期間の全取引を記載しております。
 3 銀地金の追加設定については、信託約款第 6 条に定める取引条件に拠っております。
 4 銀地金の売却については、信託約款第 23 条に定める取引条件に拠っております。
 5 銀地金の転換については、信託約款第 46 条に定める取引条件に拠っております。

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）平成 26 年 1 月期決算短信

当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日										
種類	会社 等の 名称	所在地	資本金又は 出資金 (千円) (平成 25 年 12 月末現在)	事業 の 内容	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連 当事者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末残 高 (千円)
主要 受益者	三菱 商事 (株)	東京都 千代田 区	204, 446, 667	商社	—	信託財産 の受託	追加設定 (注 3)	—	—	—
						信託財産 の売却	銀 地金の売却 (注 4) 売却代金 売却益 売却損	3, 904 125 66	—	—
						信託財産 の転換	銀地金の転 換(注 5) 転換元本	486, 487	—	—
主要 受益者	三菱 商事 RtM ジ ャパ ン (株)	東京都 千代田 区	3, 143, 062	商社	(被所有) 10. 00	信託財産 の売却	銀 地金の売却 (注 4) 売却代金 売却益 売却損	19, 315 — 3, 477	—	—

- 注 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 平成 25 年 4 月 1 日付で、本信託のカストディアン の地位及び権利義務を三菱商事 RtM ジャパン株式会社が承継致しました。同日付で、三菱商事株式会社は主要受益者でなくなり、関連当事者に該当しないこととなったため、取引金額は、関連当事者であった期間の全取引について記載しております。また、新たに三菱商事 RtM ジャパン株式会社が主要受益者となり、関連当事者に該当することになったため、取引金額は関連当事者である期間の全取引について記載しております。
 3 銀地金の追加設定については、信託約款第 6 条に定める取引条件に拠っております。
 4 銀地金の売却については、信託約款第 23 条に定める取引条件に拠っております。
 5 銀地金の転換については、信託約款第 46 条に定める取引条件に拠っております。

（1 口当たり情報に関する注記）

（単位：円）

前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日		当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日	
1 口当たり純資産額	8, 455. 49	1 口当たり純資産額	7, 541. 99
1 口当たり当期純損失（△）	△50. 55	1 口当たり当期純損失（△）	△46. 52

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。